

授業科目名	運動器疾患の患者の看護	担当者	福田 真紀子
単位	—		
時間数	8時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	後期
授業の到達目標	<p>成人看護の対象となる人々の特徴を理解し、成人看護の役割と機能を学ぶ。</p> <p>各疾患を持つ患者の生活の援助及び診療に伴う援助について学ぶ。</p>		
授業の概要	<p>患者の日常生活動作(ADL)を向上・拡大する役割をもっており、生活や人生の質に大きく影響する。そのため、対象となる患者がライフサイクルで直面する健康問題や発達課題を把握して看護を行う必要がある。その方法について教授する。</p>		
	<p>患者の看護</p> <p>A.共通する看護</p> <p>B.症状に対する看護</p> <p>C.診察・検査を受ける患者の看護</p> <p>D.治療・処置を受ける患者の看護</p> <p>E.運動器疾患患者の看護</p>		
テキスト	新看護学10 成人看護〔2〕 医学書院		
評価の方法・基準	終講試験 100点		